



F u - Z i n



第17回

# NPO博多の風

## フォーラム 報告

- 「第6回 祭童子集まれ楽文コンテスト」表彰式
- 九州IBMユーザー研究会 ソフトボール大会で優勝

# 第15号

平成19年4月発行

# 第17回

●平成18年10月29日(日)

# NPO博多の風 フォーラム開催

報告!

平成18年10月29日 第17回NPO博多の風フォーラムが明治安田生命ホールにて開催されました。

第一部では、「第6回 祭童子 あつまれ楽文コンテスト」の表彰式が行われました。「博多祇園山笠 振興会賞」「NTTドコモ九州賞」

「日本アイ・ピー・エム賞」「毎日新聞社賞」「NPO博多の風賞」各賞の表彰の後、それぞれのプレゼンターからもコメントをいただきました。



「祭りに対する熱い想いを感じた。その気持ちを継続して行って欲しい」「小さな子供達のすばらしい表現力に圧倒された。祭りに対する想いを大切にしたい。社会の中で立派に育って欲しい」「子供の素直な気持ちがたくさなくて感動しました。お祭りを通じて素直な気持ちが育まれると思う。」「楽文は文を楽しむと書きます。入賞作品は「観察する事



を楽しむ」「考える事を楽しむ」「書く事を楽しむ」といった3つを楽しんでいる作品だったと思います。来年以降もぜひ楽しんで書いてください。」  
そして、NPO博多の風 大庭理事長が「楽文コンテストも今年で6回目になります。毎回良い

文章が多くて選ぶのが大変という嬉しい状況です。男の子は女の子の事を書いているし、女の子は男の子の事を書いているところに感動します。大人・子供・男・女みんな一緒に協力してやっていると、う事が文章を見ていて肌で感じます。地域の事や山笠も継続が一番大切だと思います。NPO博多の風としても、今後も皆様と共に様々な活動を継続してやっていきたいと思えます。」と統括されました。

楽文コンテストの表彰式の後には、特別賞として昨年に引き続き応募いただいた映像作品「山笠」の表彰も行われました。

第2部は、博多よもやま囃としてKBC九州朝日放送の逸見アナウンサーの講演が行われました。

表していた間島菜アナウンサーがリタイヤした時にその跡を引き継ぐ人間が必要という事になり、上司から私が指名されました。とにかく間島アナウンサーが現役の間、傍について2年間勉強をしました。」「そもそも、櫛田神社は」というくだりは15分くらい続くんですが、当時私は録音かと思っていながら、生でやっていた驚きました。

私と山笠との出会いはKBCの最終試験の時、合格発表までの間に飾り山笠を見たのが初めてでした。入社後も私は東京で見た山笠のテレビ中継の衝撃が忘れられず、社内でも「祭り」を担当したいということはずっとアピールしていました。2年目の時に初めて旧東町筋から大博通りに出る所で先輩アナウンサーと一緒に中継をして山笠に関わることができました。3年目からは境内の案内放送に関わりました。当時境内で案内放送と櫛田入りタイムを発



7月1日頃から案内放送の準備をはじめていきます。テレビや新聞などから、いろんな山笠にまつわる話題を集めて取材をしたり、昇山の表題などもいれて「今年の注目の話題」という原稿を作っていきます。いよいよ本番だということ気持ちになるのは、7月10日の榊田神社本殿での献上献茶式の進行を担当するときです。12日の追い山ならしの時には追い山同様に、昇き出しの30分前から案内放送を始めています。中継はFBSさんですが、声だけは入っているとあります。14日の昼過ぎには、本番に向けて榊田神社へ入っています。山笠前夜祭の打合せとリハーサルからいよいよ翌朝までということになります。打ち上げにでた後に、社務所で2、3時間程、仮眠をとります。午前2時40分には、3時から本殿で始まる祇園例大祭の案内のお知らせをします。4時59分の一番山笠の榊田入りの30分前、4時29分から通称「そもそも」の案内放送が始まります。間島アナウンサーから受け継いだ原稿を基に、山笠の起源や祭りの概要を紹介するとともに、7月1日ごろからあためていた「今年の注目の話題」などを15分程時間かけて行います。

10分前(4時49分)から「10分前!」・「5分前!」・「3分前!」・「2分前!」・「1分前!」とカウンタダウンが始まります。1分前をきりますと、一番山笠の男たちの緊迫した声が太鼓台前まで響いてきます。「20秒前」までは、私の時計を見ながらやっています。どうしてもずれるので、幸田時計店さんのご主人が「10秒前」「5秒前」と言わないと私が「10秒前」「5秒前」と言えない事になっています。幸田時計店さんが「じゅ」と言い出したら「10秒前!」「じゅ」というなど思ったら「5秒前」と言います。それから、山を昇く男たちが「3・2・1」とかぞえて、太鼓がドーンとなります。毎年こういう仕事に携わらせていただいて、感激というか、感無量です。鳥肌がたつような喜びを太鼓台前で感じます。榊田入りの時には前列に座っている振興会の役員さんたちも起立して見届けられています。私も後ろで背伸びをしながら今年の一番山笠がどういう風に奉納されるのかを見えています。一番山笠が榊田入りをして清道の所で祝い目出度を歌います。幸田時計店さんが掲示をした後に、音響担当の電気屋さんが小さな紙を持ってきてくれます。その紙にタイムが書いてあるわけです。

肉眼でもだいたい速さは分かるようになってきました。皆さんにお知らせする前に一番最初にタイムを知ってしまった男としては、あまりショーアップしてはいけないとは思いますが、いかに観客の皆様を喜ばせるか、歓声を上げさせるかに全神経を集中します。時にはちよつともつたいぶつて発表することもあります。「さんじゅう?」で間をとったりして「いちびよう」というと、境内がどつどつよめきます。その後5秒ほど間をあけて「41」とか言ったりしながらその発表を2回繰り返します。私の中でライフワークにしたいものの一つとして「観光」について考えていきたいと思っています。山笠は福岡のイメージアップや福岡や博多の観光宣伝を担う行事でもあるとは思いますが、根本は地元の人とのつながり、地元同士のつながりです。観光というのも日帰りで行くものもあれば、宿泊を伴うものもある。それがリピーターを生み出していかなければならぬし、そのリピーターが本場にファンになって1週間以上のロングステイになり、ゆくゆくは永住したいなと思う。つきつめていくと、観光はそこまで考えていくものです。博多の町に魅力を感じて「山笠があるけん博多たい」という言葉にもありますが、博多から人が出て行ってドーナツ化現象の中、博多に帰ってくる人もいれば、新しく博多に入ってくる人もいます。観光客や以前住んでいた人との交流がはじまって、そうして、ゆくゆくは山笠に戻りたい、山笠に



出たい、博多の町を活性化したい。博多がそういう町になればいいなと思いますし、そういうものの中に山笠があると思っています。私も山笠に出たいという気持ちを抑えながら、「ちよつと外側から山笠を見ている」そんな感じですね。外側から来た人間でも縁あって、博多の町と関わりながら仕事をさせていたたいに喜ぶを感じています。

その後は、司会の沢田アナウンサーや大庭理事長を加えて榊田入りのタイムの言い方などの違いや案内放送の裏話なども飛び出し、有意義なフォーラムとなりました。

(中山 肇)

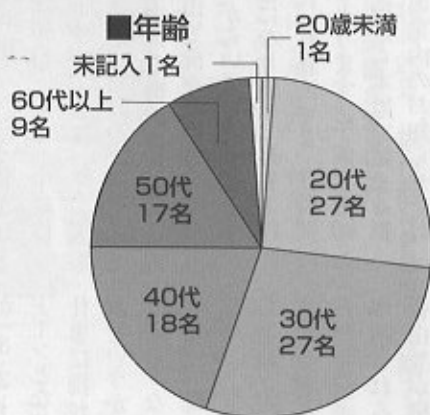
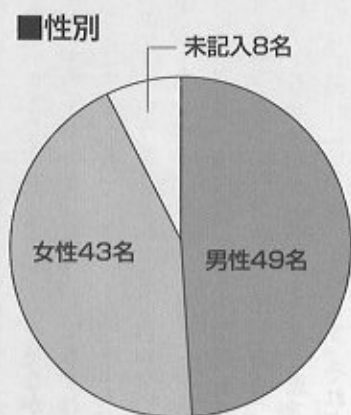
## 第18回 NPO博多の風フォーラム 開催のご案内

■開催日時 平成19年4月15日(日) 開場12:30/開演13:00 ■開催場所 明治安田生命ホール(明治安田生命ビル8階)

### 開催内容

- 第一部 「NPO博多の風」事務局だより
  - 第二部 講演 講師:中村信喬氏(博多人形師)
- 演題:博多よもやま噺

# 第17回 NPO博多の風フォーラム アンケートより (回答136名)



## ●本日の感想をおきかせください

◎山笠といえば「男の祭」というイメージがあり、少し遠く感じていましたが、今日を境に少し考えが変わりました。山笠は「博多みんなの祭」なんです。来年は是非行ってみたいです。

◎逸見さんのトークはとてリズム感があってお話が面白かった。山笠の秒読みのお話が良かったです。

◎映像で承天寺の様子、公演で放送の裏話など知ることができて良かったです。

◎逸見さんを山笠で見てるので今日お会いできて感動しました。7月15日をまた思い出しました。ありがとうございました

◎地道な活動でも継続していくことで実を結び花が咲いていくのだということが今日のフォーラムに参加してなおの事そう思いました。

◎逸見さんの素顔や普段の人柄を身近に感じる事ができ、大変素晴らしいお話を楽しませて頂きました。これからのご活躍を願っております。

## ●楽分コンテストの感想

◎山笠を通じて子供たちが色々なことを学びとっていることが良く分かりました。

◎山笠は人を育てる、人間性を豊かにする。素晴らしいと思いました。

◎山笠と博多についての観察力や映像力が素晴らしい。子供たちも博多をいっそう好きになりましょう。

◎子供たちの素直な気持ちがでて、とても感動しました。楽文コンテストはいつも楽しみにしています。岡田さんのビデオがとても素晴らしく感動しました。

子供たちにステージで作文を読ませるところが良かった。映像も良かったです。

◎山笠に対する子供たちの素直な思いが心地よく伝わってきました。来年も期待しています。

◎子供達の祭りや博多の町に対する意識の高さに感動しました。

◎皆さん大変よく観察されて、表現力・文章力が素晴らしくとても感動しました。忘れていた物を思い出すことができ、とても痛感いたしました。

◎素直な感性の文章がとても良かったです。「祭」というのはそういう「心」を育む無くてはならないものだと思います。映像も素晴らしかったです。

◎活字離れの時代、こんな試みは貴重。長く続けて子供・若者に活字・文章に親しんでほしい。

◎女の子も多くてびっくりしました。うちの子にも書かせてみたいです。

## ●今後のフォーラムにおいて希望されるテーマ

◎山笠関係の講演

◎博多のごりよんさんの話

◎博多の匠や名人 有名人の人物伝

◎社会現象・スポーツなどを面白く斬るような語り手

◎博多(福岡)の歴史

# 九州IBMユーザー研究会 ソフトボール大会で優勝!

平成18年10月14日に、東区雁ノ巣球場で開催された九州IBMユーザー研究会のソフトボール大会に参加しました。

この大会には、ユーザー研究会の二員としてNPO博多の風として過去5年ほど参加していますが、そのほとんどが初戦敗退という苦い経験が続いていました。そのために、昨年に引き続き、それぞれの町内の若手にも幅広く声をかけ、勝てるチーム作りを目指しました。

最初の1・2試合目では、選手がローカルなルールに悩まされつつも、予選リーグ最大の接戦をなんとか引き分けてしぎ決勝トーナメントに進出しました。そこからは、各選手、ルールにも馴れ順当に勝利を重ねることができました。その後、決勝に於いても、大勝で悲願の初優勝を果たすことができました。

私自身は選手をかき集めるだけで、現場では監督としてほとんど何もしていませんが、快く出場を引き受けて下さった選手の方々に感謝します。

「代打オレ」をやりそびれたのは心残りでしたが(笑)

(監督 土井俊一郎)



優勝の盾

# NPO博多の風総会開催

3月17日(土)NPO博多の風の平成19年度総会が開催されました。



各担当理事や幹事の出席の元、野中理事の司会で1号議案 平成18年度事業報告、決算、監査報告2号議案平成19年度事業計画、予算審議。3号議案 役員人事の3つの議案について審議を行い、満場一致の拍手の元に承認されました。総会の結びとして理事長から「今までやってきたことをそのままやると尻すばみになってしまう。過去の事を踏襲しながらも、常に何か新しい事がないかと考えてやっていくことが大切だ。いろんな事をやっている仲間もいる。発想をやわらかくして、幅を持たせてやっていきましょう。」という言葉で締められました。



## NPO 博多の風 平成19年度 運営部会

◎理事長 大庭 宗一

◎副理事長 笠 信二(財務、山笠コース探訪担当)

大庭 信雄(イベント統括担当)

太田 勇之助(山笠資料館創設計画  
事業、山笠山台製作担当)

◎理事

福田 一男(事務局長)

松本 昭久(企画 出版事業担当)

野田 輝幸(会計 クリーン作戦担当)

因幡 敏幸(乗文コンテスト担当)

緒方 照基(フォーラム担当)

野中 雅治(総務 広報担当)

◎監事

粟田口 欣壮

森 厚

太田 知

◎顧問

倉田 眞

◎世話人

松本 龍司(フォーラム担当)

後郷 光信(山笠資料館創設計画  
事業担当)

平井 彰(乗文コンテスト担当)

山口 覚弘(広報担当)

村岡 昌哉(クリーン作戦担当)

待永 光之(山笠山台製作事業担当)

中川原謙二(山笠コース探訪担当)

中島 一総(出版事業担当)

## 博多の風書房から新刊登場! 大庭宗一の 「自分頑張れ。」

ラジオパーソナリティとしても活躍の理事長・大庭宗一の新刊(600円)が新発売!  
今回も自分を奮い立たせてくれる熱い“メッセージ”がぎっしりで必読です!!



NOW  
PRINTING

4月11日(水)に紀伊国屋書店福岡支店、ジュンク堂、丸善にて発売。  
4月15日(日)のNPO博多の風フォーラム会場でも特別に販売いたします。

2006年11月発行  
「大庭宗一の明日への一言。」



### 会員紹介

## 金子俊明さん

■職業:会社員 取締役 営業部長  
■土居流 中土居町

私と山笠との出会いは、中学2年生の頃でした。義理の兄のような人が既に山笠に出っていたので、その人について行くような形で土居

流中土居町から出るようになりました。それ以来ですから40年以上の関わりになります。中土居町参加には同級生もいて、比較的す



んなりと溶け込んでいきました。最初に出始めた時は「後押し」をしていましたが、その後はほとんど棒について昇っていました。今でこそ、そこそこの人数がいますが、当時の土居流は参加者が少なく、流昇でも1時間ぐらしかかる場合もあったように思います。全体の参加者が少ない訳ですから、昇き手の交代も少なく、どうしても山笠が止まります。そんな時にどうするかと言うと周りの役員から「肩換え」と言う指示が出て、左肩の三番棒を昇っていた人がそのまま右肩の三番棒を昇くという風にやっています。特に参加者の少ない朝山の時には1時間半程かかっていたようにも思います。逆に人数が少なかつたからこそ体験できたのは「櫛田入り」です。大変名譽な事ですが表の台下を5回、表の棒鼻を3回と合計8年連続でさせていただき、自分の町内でもある種の記録になっています。今でも町内で櫛田入りをする人間は清道内のもつていき方のポイントや肩の落ちるポイントなどを話し

ています。私の実際の身長は1770センチなんです。櫛田入りの身長でいえば、173センチと言っています。そういう事かと言いますと、肩の高さが173センチの人と同じくらいあるという訳です。ある意味、山笠向きな体型をしているようにも思いますね。

就職してすぐは「山笠なので休ませてください」と言いにくい雰囲気もあつたんですが、別の流から山笠に出ている先輩がいて、その方の力添えもあつて、オナーから「福岡の為、博多の為にやっている事は良いことだ、しっかりとがんばりなさい」と理解をいただいたおかげで、今日まで出続ける事ができています。山笠の期間中は休みを取る代わりに、盆休みなど他の人が休みたいたときに仕事に出て行くように心がけています。山笠で役員をいただいた頃には、「会社でも役員になれるようにがんばれ」と声をかけていただいたりもしました。めぐり合わせが良かったんだと思います。会社の人にも恵まれたおかげで山笠と会社の両方がんばることができたと思います。会社の中にも元気のいい人間がいますが、その人間を山笠に連れて行く、自分の代わりに会社の留守をまもる人間がいなくなるのが悩ましいところです。

情報交換という形で「中組寄り」という名称で月に1回集まって、いろいろと話をするようになり、自分分がわからない事を聞いたり、時には議論しながら一つずつ勉強していきました。町内では取締りまでやらせていただきましたが、これもまためぐり合わせで、町内はもとより「中組寄り」の仲間の協力もあつて筆頭取締りとして当番町も経験させていただくことが出来ました。

現在は、旧中組の役員経験者でつくる有志の親睦会として「中翁会(なかおうかい)」というもの毎月第3土曜日にやっています。発足当初は幹事長という役割でしたが、現在は会長という役目を仰せつかっています。「生涯若手」をモットーに山笠について、声をだして、元気な「おいしん達の姿」を今の役員達や若手のみんなにも見せて行きたいと思っています。山笠にしても会社にしても今の若い人は元気がないというか、自分から積極的に何かをやるといふ人が少ないようにも思います。自分で出来ることは手を上げて自分でやる。やはり経験がものを言う世界があります。私の水法被は高校生の頃から着続けているもので、今はもうつきはぎだらけですが、それはいろんな想いを縫い合わせているようなものです。私は山笠で受けた恩は山笠で返したいと思っていますし、これから先は元気なおいしんとして時には、厳しくそしてやさしく、自分が先輩から教えてもらった事を継承していきたいと思っています。

# 探訪!!

## 博多祇園山笠追山コース

### 開催予定

#### ●平成19年6月3日

6回目となる追山コース探訪を今年も6月に開催予定です。当番法被に身を包んだ「おいしゃん」達と追山コースを回りませんか？昇手ならではの、

迫力ある解説や山笠の歴史、裏話などここだけの話もとびだします。



### 新世話人の一言



●新世話人  
中川厚謙二さん

と、考えて  
いきますの  
でよろしく  
お願いします。

尚、今年の参加ご案内は、開催前に改めて新聞紙上で告知させていただきます。幅広い参加をお待ちしています。

### NPO博多の風 賛助会員募集のお知らせ

我々「NPO博多の風」の主旨をご理解いただき、活動に賛同いただける方を広く募集しています。お知り合いの方をご紹介ください。

●お問合せは「NPO博多の風」  
事務局(担当・福田)

TEL: 090-1349-5982

FAX: 092-263-7188

<http://hakanokaze.jp>

E-Mail [npokaze@juno.ocn.ne.jp](mailto:npokaze@juno.ocn.ne.jp)

### NPO博多の風 ホームページリニューアル



<http://hakanokaze.jp>

各事業の活動報告はもちろん幹事紹介なども更新していきます。ご意見・ご感想をお待ちしています。

### 編集後記

追い山の昇き出し前の緊張感はある種独特のものがありません。山据えの位置に山笠を止めて待機をしている間は、周囲の人とも声を掛け合いますが、今年の榎田入りの事や期間中の出来事、準備をしてきた事などいろんな事を考えて時間が過ぎていきます。そんな時に逸見さんの「そもそも」が聞こえてくると、榎田入りをする人間はもろんの事、周りにいる人間も「いよいよだな」という気持ちになります。ざわつく観客を尻目にピシッとした緊張感が走り、男たちの目つきが変わります。そして榎田入りのカウントダウンがはじまり、「5秒前」の声を聞くまで気持ちが高ぶっていきます。今年の「そもそも」と始まるのが今から楽しみです(中山 肇)

## NPO博多の風のあゆみ

平成	10年9月	任意団体「博多の風」設立 代表:大庭宗一
	同年10月	第1回博多の風フォーラム開催 講師:松本龍氏(衆議院議員)
平成	11年4月	第2回博多の風フォーラム開催 講師:倉田 眞氏(毎日新聞編集局長)
	同年10月	第3回博多の風フォーラム開催 講師:沢田幸二氏(九州朝日放送アナウンサー)
平成	12年4月	第4回博多の風フォーラム開催 講師:坂口卓司氏(RKB毎日放送アナウンサー)
	同年5月	大庭宗一と博多の風の仲間たち監修 「山笠の風」出版
	同年5月	同出版記念パーティ開催 NPO(特定非営利活動法人)認証取得 理事長:大庭宗一
	同年6月	NPO博多の風として登記
	同年10月	第5回NPO博多の風フォーラム開催 講師:緒方邦博氏(プランニング秀巧社社長)
	同年11月	山笠交流会館建設提言書、福岡市長へ提出
平成	13年4月	第6回NPO博多の風フォーラム開催 講師:後藤豊彦氏(福岡銀行相談役)
	同年5月	作文コンクール 「第1回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 実施(5/1~7/31)
	同年7月	「NPO博多の風フォーラム」 福岡県21世紀記念事業認証取得
	同年10月	福岡県21世紀記念事業 第7回NPO博多の風フォーラム開催 講師:後藤久義氏(博多祇園山笠振興会会長) 永吉和幸氏(毎日新聞社福岡総局長) 緒方邦博氏(プランニング秀巧社社長)
		「第1回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 優秀作品表彰式
平成	14年4月	第8回NPO博多の風フォーラム開催 講師:安達一成氏(毎日新聞社記者)
	同年4月	「NPO博多の風ホームページ」開設
	同年5月	第1回 クリーン作戦開催
	同年6月	「探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催
	同年6月	作文コンクール 「第2回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 実施(6/1~9/2)
	同年10月	「NPO博多の風広報誌:風人」発行
	同年11月	第9回NPO博多の風フォーラム開催 講師:高橋慶彦氏(元プロ野球広島東洋カープ)
	同年11月	第2回 クリーン作戦開催
平成	15年4月	第10回NPO博多の風フォーラム開催 講師:永守良孝氏(RKB毎日放送株式会社 取締役)
	同年5月	第3回 クリーン作戦開催
	同年6月	「第2回 探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催 作文コンクール 「第3回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 実施(6/1~9/2)
	同年11月	第11回NPO博多の風フォーラム開催 講師:奥田智子氏(九州朝日放送アナウンサー)
	同年11月	第4回 クリーン作戦開催
平成	16年4月	第12回NPO博多の風フォーラム開催 講師:ウー.C.リー氏(在福アメリカ領事館首席領事)
	同年5月	第5回 はかたの町クリーン作戦(雨天中止)
	同年6月	「第3回 探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催 作文コンクール 「第4回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 実施(6/1~9/2)
	同年10月	第13回NPO博多の風フォーラム開催 講師:富永倫子(RKB毎日放送アナウンサー)
	同年11月	第6回 はかたの町クリーン作戦開催
平成	17年4月	第14回NPO博多の風フォーラム開催 講師:松田浩氏(アビスパ福岡監督)
	同年5月	第7回 はかたの町クリーン作戦開催
	同年6月	「第4回 探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催 「第5回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」 実施(6/1~9/1)
	同年10月	第15回NPO博多の風フォーラム開催 講師:大庭宗一(NPO博多の風理事長)
	同年11月	第8回 はかたの町クリーン作戦開催
平成	18年4月	第16回NPO博多の風フォーラム開催 講師:平田大(南島詩人)
	同年5月	第9回 はかたの町クリーン作戦開催
	同年6月	「第5回 探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催 「第6回 祭り童子集まれ!楽文コンテスト」
	同年10月	第17回NPO博多の風フォーラム開催 講師:逸見明正

NPO特定非営利活動法人



〒812-0027

福岡市博多区下川端町8-16 -302

FAX 092-263-7188

E-Mail npokaze@juno.ocn.ne.jp

URL http://hakatanokaze.jp

### NPO博多の風事業概要

- 博多の町の伝統文化を次世代に引き継ぐ啓発事業
- 「博多の風フォーラム」の定期開催
- 博多の町の地域振興活動  
「探訪!!博多祇園山笠 追い山コース」事業
- 博多の町の地域清掃活動「クリーン作戦」事業
- 「祭り童子集れ!楽文コンテスト」事業
- 山笠山台の技術継承活動事業
- 博多祇園山笠振興に関する活性化事業のお手伝い
- 青少年スポーツ振興に関する支援・協力事業

題字:新井光宗

